契約変更理由書

神戸市

工　事　名	（仮称）連絡ロビー・エネルギー施設他空気調和設備工事

契約変更の内容

① 1 号館 9 階ブースターポンプ廻り制御変更(ソフト変更)

② 冷却塔廻りの配管及び制御変更（ソフト変更）

③ 熱源機器の遠隔監視点数追加に伴うソフト変更等

④ ターボ冷凍機の仕様変更

⑤ ダクトルート詳細検討に伴う空調機器の仕様変更

⑥ 地下通路部分の空調追加

⑦ 仮設迂回配管取外し、復旧

⑧ その他軽微な変更(アスベスト除去費、ハト小屋にベントキャップ設置等)

契約変更の理由

① 現場の詳細検討の結果、電気式バルブでは動作遅延により 1 号館下層階の配管にかかる水圧が上昇し、ポンプが停止してしまう恐れがあることが判明したため、制御性の向上を図るために動作の早い空気式バルブに変更、それに伴う制御の仕様変更を行う。

② 複数台の冷却塔をグループとして制御していたが、特定の熱源機器と冷却塔を個別で紐付けすることで保守性の向上を図れることから、冷却塔廻りの配管・制御の仕様変更を行う。

③ 施設管理者との協議により、保守性の向上を図るために熱源機械室内の熱源機器付属盤でしか確認できない測定項目を防災センターの中央監視装置でも確認できるように熱源機器・中央監視装置のソフト変更を行う。

④ 現場の詳細検討の結果、機器本体にかかる水圧が設計時の想定以上であり、機器本体の耐水圧の向上(1.0Mpa→2.0MPa)が必要であることが判明したため、機器本体の仕様変更を行う。

⑤ 建築工事にて諸室の配置やレイアウト等の変更が発生し、それに伴い空調機器の能力の見直しを行った結果、送風能力の増強が必要になったことから、空調機の仕様変更を行う。

⑥ 現場の詳細検討の結果、市民が利用する地下通路部分に空調機の気流が届かない恐れがあることが判明し、空調環境の向上のために、空調機器の追加を行う。

⑦ 詳細検討の結果、既設の仮設迂回配管が、電気の引込工事に支障があることが判明し、配管の取外し、復旧を行う。

⑧ アスベスト含有の可能性がある配管パッキンの分析調査を行った結果、含有していることが判明したことから適正に除去・処分するための変更・他現場で屋上のハト小屋内に結露が発生し、下階に漏水した事例が判明したことから、ハト小屋内の換気のためにベントキャップの設置等を行う。

（公表様式第6号）